



八田荘西校区写真ニュース



第49号 (令和7年度 夏季号)

発行者 八田荘西校区自治連合会
八田荘西校区福祉委員会

ご挨拶

会計 川原 宏之



「男らしさ」や「女らしさ」といった言葉が、特に最近、色々と話題に上がることが多い。

私が子供の時には「男のくせに」とか「女のくせに」と言った言葉をよく耳にしたものである。

しかし、最近は殆ど耳にすることはなくなった。LGBTQと言う言葉も概に市民権を得たようである。

又、夫婦別姓問題も話題に上がって久しい。

しかし、世界から見ると我が国は、未だ未だの感が感じられる。「男は台所に入るものではない」とは、父親から言われた言葉である。

殆どの家庭が共働きになって、男女間の役割分担も随分様変わりして来ている。しかし、女性には妊婦や出産という男性にはない人間としての大切な営みも控えている。

むしろ反対に妊娠、出産しない権利も当然備わっている。ジェンダー平等とは、一人ひとりの人が、性別にかかわらず、平等に責任や権利や機会を分かち合い、あらゆる物事を一緒に決めることができると言うものであり、今一度冒頭に書いた「男らしさ」「女らしさ」の言葉の意味するものを、じっくりと考えてみる必要があるのではないだろうか。

小学校4年生が『防災教室』を開催

地震まもりチーム



けいかいレベルチーム



防災グッズチーム



防災ごはんチーム



ペットの防災チーム



堺市立八田荘西小学校の4年生が、昨年1年間で、「総合」の授業の中で、災害や防災・減災についての学習をしてきました。その学習成果を2月21日に、校区地域会館にて「防災教室」として発表しました。

発表のチームは、地震まもりチーム、ペットの防災チーム、防災バックチーム、ひなん行動チーム、けいかいレベルチーム、防災グッズチーム、防災ごはんチームの7部門で、発表の最後には、「世界に一つだけの花」を全員で歌いました。

ひなん行動チーム



防災バッグチーム



「世界に一つだけの花」を合唱



福祉のつどい

令和6年度最後の「福祉のつどい」は2月16日、校区地域会館で開催されました。

落語



たけのこ亭さんとお丸さん



おむすび亭さんとお丸さん



今回は堺市出身の桂吉の丞師匠と、姉妹で大阪子ども落語大会優勝経験者のたけのこ亭さんとお丸さんとおむすび亭さんとお丸さんが出演し、「段と成長された落語を楽しむことができました。」
師匠は「試し酒」「時うどん」の二話。妹のさと丸さんは、「近日息子」、姉のおしお丸さんは「六文銭」を発表し、笑いと大きな拍手に包まれました。

熱演中の桂吉の丞師匠



子育てサロン「キャンディー」の活動

親子が集まって、自由に遊んだり、気楽におしゃべりをし、楽しいひと時を過ごせる場所です。子育ての悩みを相談したり、いろんな情報を得ることができる場として、校区福祉委員会が、愛育社の協力のもと、開設しています。

ひな飾りを作ろう

ひな祭りを前に、2月25日はひな飾りを作りました。みんな上手に作れたね。



庁舎見学

5月27日、中消防署を見学し、消防士さんのお話を、しっかりと聞きました。



魚釣りやボールプールでおおはしゃぎ

3月25日はボールプールや魚釣り等で遊んだよ。



こいのぼりを作ろう



4月22日はこいのぼりを作りました。



満開の綺麗なソメイヨシノは水再生センター。色とりどりのお花は校区地域会館の前庭で、4月上旬に咲きました。お世話して頂いた皆さん。ありがとうございます。